

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100104		担当部課	100100	2998-9157		
事業コード		新規開業(創業)支援推進事業(新規創業支援事業)		産業振興課				
開始年度		平成 12 年度		終了年度	年度	グループ 産業支援グループ		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針					根拠法令		
	関連・類似事業	中小企業融資・保証認定事業(新規創業支援資金融資)				所沢市新規創業ビジネスプランコンペ実施要綱、所沢市新規創業支援資金融資規則		
	総合計画の体系	章 産業・経済	節 商業	基本方針	経営基盤の強化を図ります			
事業開始の背景	1990年代の長期的な経済の低迷を受け、経済の活力を生み出すためには、開業を促していくことが公的部門の役割として必要であるとの社会的な認識が高まった。こうした要請をもとに、商工会議所との共同事業として開業支援事業を立ち上げた。これに加え、昨今の更なる経済情勢悪化に鑑み、平成22年度からは市独自の事業として、創業・開業を試みる事業者の開業資金の調達やビジネスプラン実施を支援し創業機会を拡大するとともに、それに伴う雇用の促進を図るため、「所沢市新規創業ビジネスプランコンペ事業」を立ち上げた。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	市内で創業しようとする取組を支援し、もって商工業の振興を図ること							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人		
	市民			平成 27 年度	343,067	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>商工会議所において開業セミナーや開業カフェ、専門家による無料個別相談会を開催する。</p> <p>市及び商工会議所において、創業に関する資料や冊子の提供や創業相談会を開催する。</p> <p>起業への意欲を高め、新規創業を目的とした独自のビジネスプランを競う場として、新規創業ビジネスプランコンペを開催する。(平成22年度～)</p> <p>・新製品の開発や新たなサービスの提供など、新規性や独自性があり、事業可能性を有するビジネスプランを募集する。</p> <p>・優秀賞検討会議による審査を2回(書類選考審査、プレゼンテーション審査)行っただけで優秀者を選定し報奨金を支給する。</p> <p>・応募前のブラッシュアップの機会として、中小企業大学校や中小企業診断士等の専門家による事前相談会を開催する。</p>							
経費	会計種別	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)		
	予算現額	1,835		1,735		1,640		
	決算(見込み含む)	1,770		1,530				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.05 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.62 人	5,407	0.59 人	5,109			
	事業費合計	7,177		6,639				
財源内訳	一般財源	7,177		6,639		1,640		
国・県支出金	0		0					
その他( )	0		0					
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	ゼミナール受講者数(のべ)	所沢商工会議所と共催するセミナーへの参加者	人	196	378	200	200
		創業相談件数(のべ)	所沢商工会議所が実施する創業相談の相談件数	件	216	151	200	200
		事前相談件数(のべ)	所沢市が実施する、ビジネスプランコンペの事前相談会の相談件数	件	18	32	30	30
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	ビジネスプランコンペ申込者数		目標値	10	10	10	10
				実績	12	13	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	120	130	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	新規創業ビジネスプランコンペについて、応募前の専門家による事前相談会の回数を増やし、各自のビジネスプランをブラッシュアップする機会を拡大した。また、創業者がコンペ参加後もフォローを受けやすくなるよう、最終審査後に創業支援機関による事業紹介の機会を設けた。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	理由	開業に関するセミナーや個別相談の参加機会を増やし、引き続き創業計画のブラッシュアップのサポートをすることで、創業機会の拡大を図る。			
		方向後の			<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由		
評価	評価	次年度予算		理由	予算の範囲内で、より質の高い事業を実施し参加者等の増加を図る。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	新規創業ビジネスプランコンペについて、プレゼン練習会の開催や、事前相談会を一層充実させるなど、応募者のプランの実現可能性向上に向けた取り組みを行う。				平成25年度末に認定を受けた「産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画」の目標達成に向けて、引き続き所沢商工会議所や中小企業大学校等の関係機関と連携して相乗効果をあげていきたい。			
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	産業振興課長 青木 邦雄				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	テキスト等の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無